

本校の感染症対策取り組みについて

家庭

- ・毎朝健康観察しカードに記入する
- 発熱（体温が 37.5 度前後）・咳などの症状がある場合は、登校を控える

*健康観察カード別紙

学校

- <校内環境衛生の整備>・・・教員が実施します
- ・教室のドア、照明スイッチ、流し蛇口を次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を実施する
 - ・教室内の換気をする
 - ・パソコン室のキーボード・マウス使用后、消毒を実施する

登校時

- ・登校する際にはマスク着用する
- ・健康観察カード持参する
- ・教室に入る前、石けんによる手洗いをする（必ずハンカチ持参する、友達との貸し借りは絶対にしない）
- ・教室で健康観察カード提出する

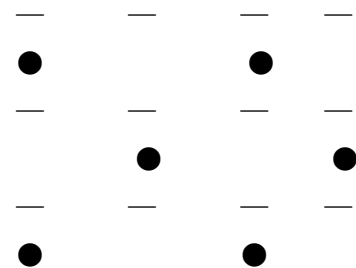
活動中

<教室内工夫>

- ・可能な限り窓は常時開けておく。原則として2方向の窓を同時に開ける。
- ・教員もマスクを着用し、生徒までの距離を可能な限り一定程度（2m程度が望ましい）離す。
- ・座席間を離して着席する。右図参照。

— 机 ● 生徒

座席配置のイメージ



◆クラスター感染を起こさないために、上記のような対応をしています。

- ・ご家庭でも登校しない日も含めて毎朝体温を測り、健康観察の結果を記録してください。また、登校時には必ず持参してください。
- ・マスク供給不足が続いています。登校時のマスク着用につきましては、手作りマスクなどで対応し、マスクの色はいずれでも可です。国からの支給により布マスクを11日に配布します。